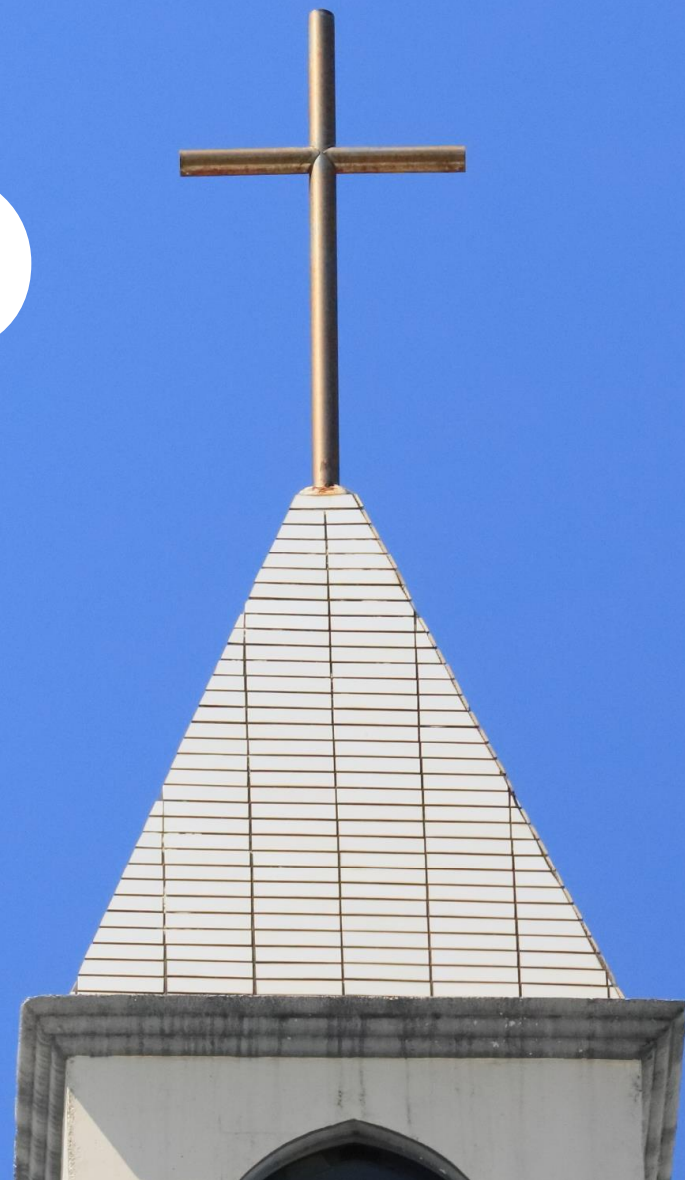


地域教会の 働きと使命

とことん聖書から考える

Shikaoichurch.com



アウトライン

- I. 教会とは？ 地域教会と普遍的教会
- II. 地域教会の形成
- III. 地域教会の組織 指導者・長老
- IV. 地域共同体としての地域教会
- V. 地域教会にある戦い
- VI. 地域教会の将来
- VII. 地域教会の使命



1. 教会とは？ 普遍的教会と地域教会

聖墳墓教会

教会・エクレシア

■ **教会** …エクレシア “集会、会衆”

この世から主に、“呼び出された会衆”

■ **エクレシア** …新約聖書では、全114回

福音書は、マタイに3回のみ。

使徒23回、Ⅰコリ22回、黙20回、Ⅱコリ9回、
エペソ9回、ローマ5回、ペテロの手紙はなし。

※例外…(イスラエルの)荒野の集会(使7:38)

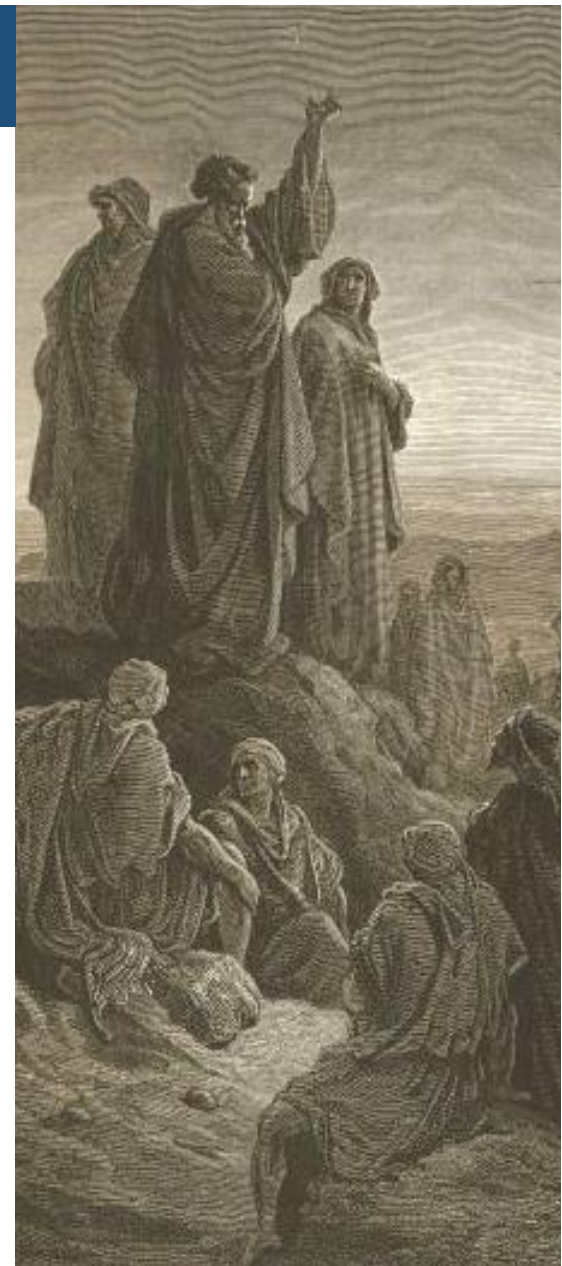


「教会」が指す二つの意味

① 普遍的教会 ……教会時代に福音を信じた
真実の信者全員
→ “目には見えない” 教会

② 地域教会 ……地上にある教会
偽の信者も混在
→ “目に見える” 教会

どちらを指すのかは、聖書の**文脈**で判断!!



聖霊のバプテスマ

Ⅰ コリ 12:13

「私たちはみな、ユダヤ人もギリシア人も、
奴隷も自由人も、一つの御霊によってバプテ
スマ*を受けて、一つのからだ*となりました。
そして、みな一つの御霊を飲んだのです。」

■ “聖霊のバプテスマ”を受けて、
“キリストの体・普遍的教会”の一員に!!

→信じて救われた瞬間、
すべての信者に起こっていること!!
(位置的真理)



すべての信者は
キリストの体の一部

奥義としての教会

コロサイ1:25~26

私は神から委ねられた務めにしたがって、**教会**に仕える者となりました。あなたがたに神のことばを、すなわち、世々の昔から多くの世代にわたって隠されてきて、今は神の聖徒たちに明らかにされた**奥義**を、余すところなく伝えるためです。

この**奥義**が異邦人の間でどれほど栄光に富んだものであるか、神は聖徒たちに知らせたいと思われました。この**奥義**とは、あなたがたの中におられる**キリスト**、**栄光の望み**のことです。

キリストの体なる教会は

隠されていた奥義



メシア以前の「神の国」

①永遠の王国 普遍的王国

②霊的な王国 (真の信者たち)

モーセ～ゼデキヤ
③神政政治の王国

⑤メシア的王国・千年王国

イスラエルが約束のメシアを受け入れれば、神の国が、実現されるはずだった。

【地上での神の国】

『奥義としての「神の国」』 = 『教会』

①永遠の王国 普遍的王国

②靈的な王国 (真の信者たち)

⑤千年王国

新天新地

【地上での神の国】

モーセ～ゼデキヤ
③神政政治の王国



④奥義としての王国

(恵みの時代 ≡ 教会時代)
メシア拒否 ~ メシア受容
聖霊降臨 ~ 携挙

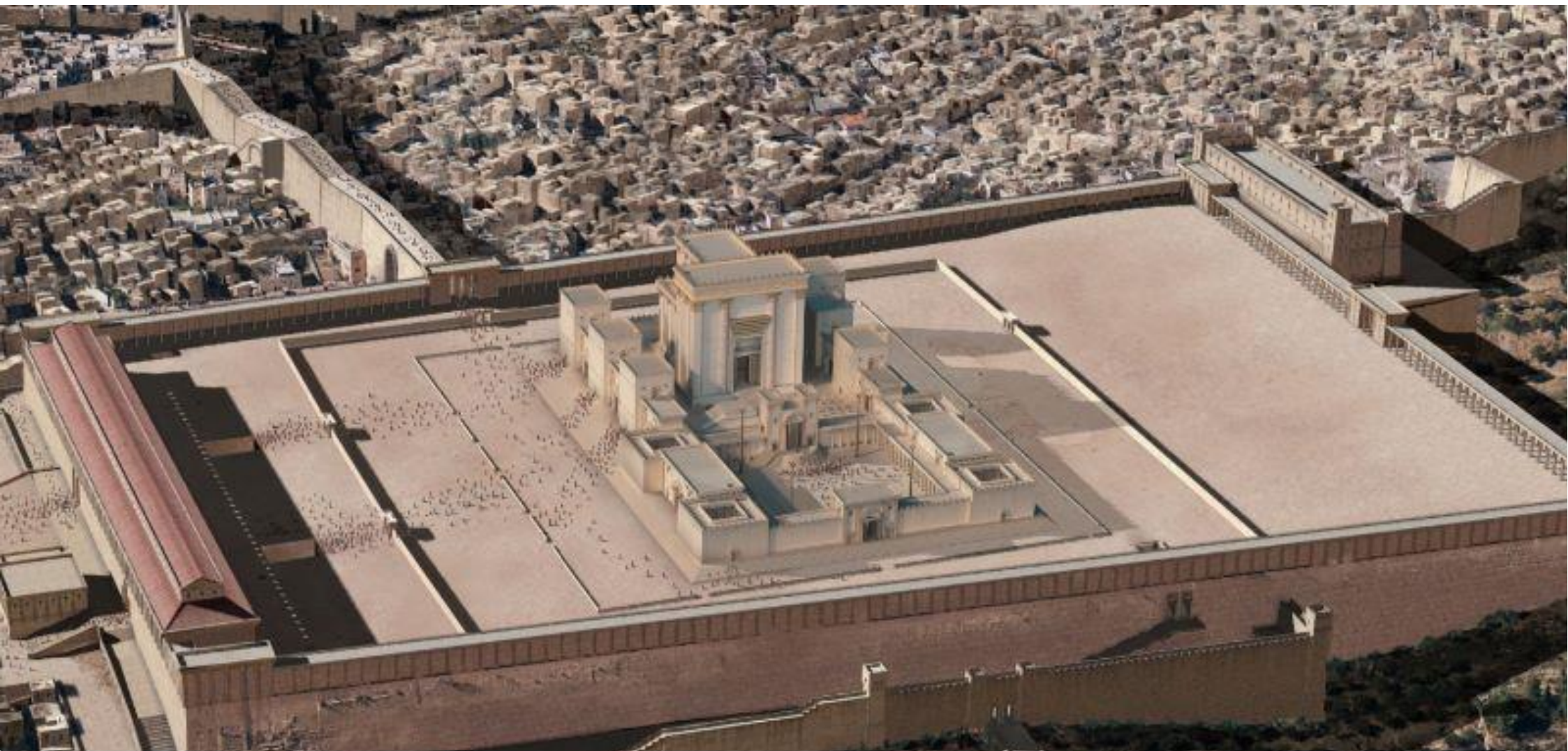
地域教会とは？

① **普遍的教会**は、キリストの体。一つだけ。
携挙の時まで成長していく。

② **地域教会**は、諸教団、諸教派、無数にある。
信仰者と不信仰者が混在。



地域教会とは？ 聖書から考えよう!!



II. 地域教会の形成

教会誕生の約束

■メシア昇天前の最後の言葉 使徒1:4～8

「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた**父の約束**を待ちなさい。ヨハネは水でバプテスマを授けましたが、あなたがたは間もなく、**聖霊**によるバプテスマを授けられるからです。」

そこで使徒たちは、一緒に集まったとき、イエスに尋ねた。「主よ。イスラエルのために国を再興してくださるのは、この時なのですか。」イエスは彼らに言われた。「いつとか、どんな時とかいうことは、あなたがたの知るところではありません。それは、父がご自分の権威をもって定めておられることです。」

しかし、**聖霊**があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」

教会の誕生

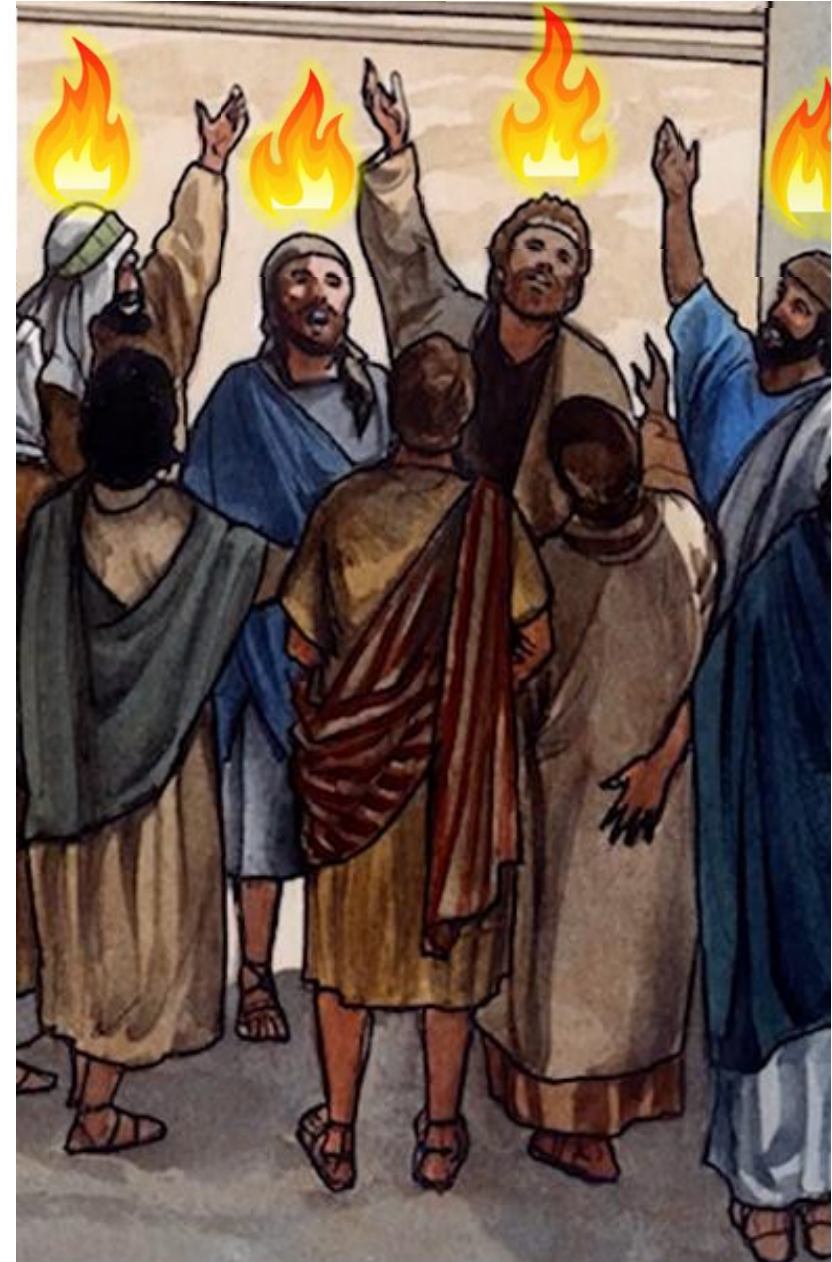
使徒2:1,4

五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。…すると、みなが**聖霊**に満たされ、**御霊**が話させてくださるとおりに、他国のことばで話しだした。

■ 主イエスの復活から50日後。

五旬節(ペンテコステ)のエルサレムで、弟子たちに**聖霊**が下った!!

聖霊降臨により 「教会」が誕生!!



■誕生直後の教会 使徒4:32～35

さて、信じた大勢の人々は心と意思を一つにして、だれ一人自分が所有しているものを自分のものと言わず、すべてを共有していた。

使徒たちは、主イエスの復活を大きな力をもって証しし、大きな恵みが彼ら全員の上にあった。彼らの中には、一人も乏しい者がいなかった。地所や家を所有している者はみな、それを売り、その代金を持って来て、使徒たちの足もとに置いた。その金が、必要に応じてそれぞれに分け与えられたのであった。

最初は一致していた 普遍的教会と地域教会

地域教会内の靈的戦いの始まり

■ 神を欺いたアナニアとサツピラ 使徒5:1～11

土地の売却金すべてをささげる → 一部を残しておいた

幼子の教会を破滅させる偽善。偽善者が教会指導者に!!
→ 神の裁きで、即、絶命

地域教会と普遍的教会の間に乖離が生じた!!

次なる危機 ユダヤ人 VS 異邦人

■ 異邦人の百人隊長コルネリオのもとに使徒ペテロが派遣
異邦人と食事を共にしたことが、エルサレムで問題に!!

【解決策】 …異邦人への聖霊降臨が証言。承認。

■ 第一回伝道旅行で、多くの異邦人が信仰に入った。

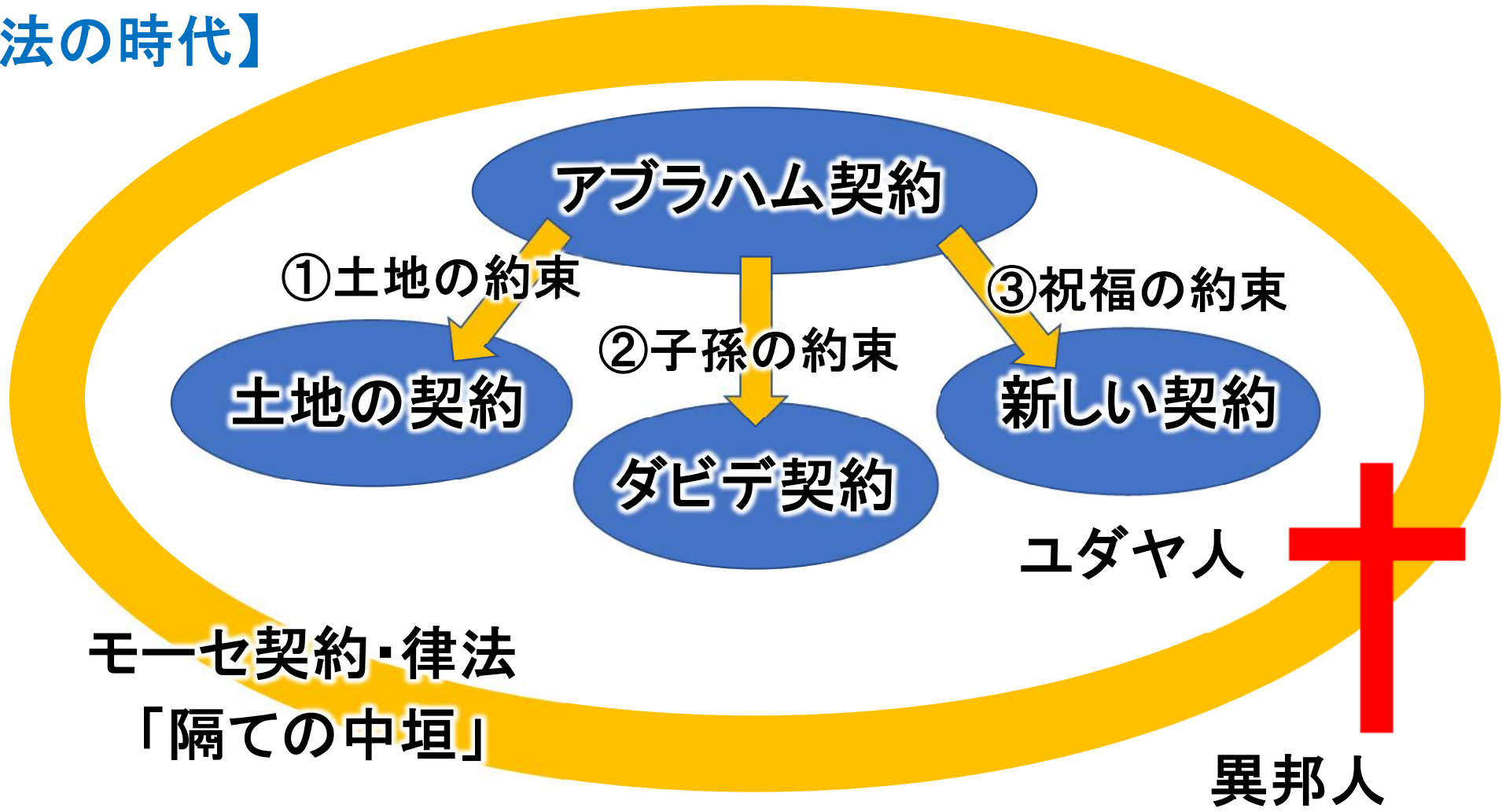
【解決策】 …福音信仰による救いの原則が異邦人に確認。

割礼、律法を守る義務は異邦人にはない。

ユダヤ人信者と異邦人信者による教会が形成!!

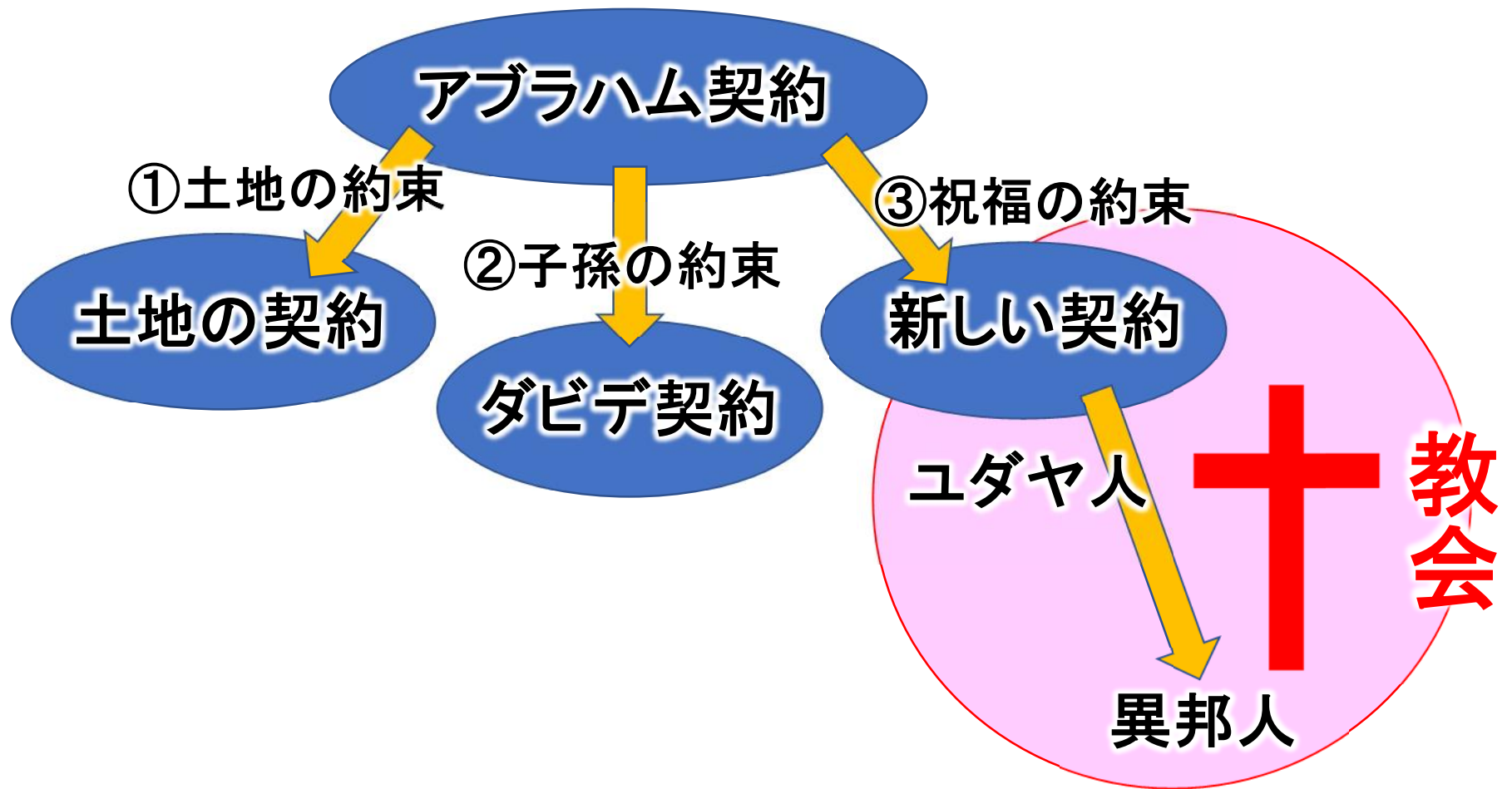
ユダヤ人と異邦人

【律法の時代】



ユダヤ人と異邦人

【教会の時代】



ユダヤ人と異邦人による教会

エペソ2:13~16

しかし、かつては遠く離れていたあなたがた(異邦人)も、今ではキリスト・イエスにあって、キリストの血によって近い者となりました。

実に、キリストこそ私たちの平和です。キリストは私たち二つのものを一つにし、ご自分の肉において、隔ての壁である敵意を打ち壊し、様々な規定から成る戒めの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、この二つをご自分において新しい一人の人に造り上げて平和を実現し、二つのものを一つのからだとして、十字架によって神と和解させ、敵意を十字架によって滅ぼされました。



壁/敵意 = 律法

キリストの体
= 教会

地域教会で確認された原則

- ① 誕生間もなくは、普遍的教会と地域教会は一致。
- ② 地域教会が霊的戦いの最前線 → 内部に様々な問題が!!
偽善者、ユダヤ人と離散のユダヤ人、ユダヤ人と異邦人。
- ③ 救いの原則 → ユダヤ人も異邦人も福音を信じて救われる

福音を信じたユダヤ人と異邦人による地域教会が各地に!!



Ⅲ. 地域教会の組織

指導者・長老

地域教会の組織化の始まり

■ 地域教会が直面した課題・やもめに対する配給(使徒6章)
ギリシャ語を使うユダヤ人(離散のユダヤ人)と
ヘブル語を使うユダヤ人(生粋のユダヤ人)の軋轢

【解決策】 …ヘレニストから七人の実務の奉仕者を選出
使徒たちは、みことばの奉仕に専念

問題解決のために、地域教会が組織化されていた

地域教会の指導者 長老

■ 地域教会は、当初から**長老**が指導

…“ユダヤの**長老**たち(使徒11:29~30)”

…“エルサレムの使徒や**長老**たち(使徒15:2)”

➡ 既存のユダヤ人の会堂(シナゴグ)に準ずる形

■ 第一回伝道旅行で、各地で**長老**を任命、地域教会が誕生。

「使14:23 また、彼らのために教会ごとに**長老**たちを選び、断食して祈った後、彼らをその信じている主にゆだねた。」

長老の任命・地域教会の誕生

■ 宣教の拡大と共に、各地で**長老**が立てられ、
地域教会が誕生していった。

「使 20:17 パウロはミレトスからエペソに使いを送って、
教会の**長老**たちを呼び寄せた。」 ➔伝道旅行の実

■ 各地に集っていたキリスト者たちの上に、
長老たちが任命され、地域教会が誕生していった。

按手された長老が置かれ、地域教会が誕生する

長老への按手

■ **長老**は、使徒たち、**長老**たちの按手によって立てられた。

「1 テモ 4:14 **長老**たちによる按手を受けたとき、預言によって与えられた、あなたのうちにある賜物を軽んじてはいけません」

■ パウロの霊的の子であるテモテモ、**長老**たちから按手。

→ **長老**たち(複数)からの按手が、聖書の原則

長老たちの按手によって、**長老**が立てられる

長老の条件

■長老の条件 テトス1:6~9

「長老は、非難されるどころがなく、一人の妻の夫であり、子どもたちも信者で、放蕩を責められたり、反抗的であったりしない」

「監督は神の家を管理する者として、非難されるところのない者であるべきです。わがままでなく、短気でなく、酒飲みでなく、乱暴でなく、不正な利を求めず、むしろ、人をよくもてなし、善を愛し、慎み深く、正しく、敬虔で、自制心があり、教えにかなった信頼すべきみことばを、しっかりと守っていなければなりません。」

■条件を満たすことが必要 | テモテ5:22

「だれにも性急に按手をしてはいけません。」

➡主イエスの教えを守り、自分自身と家庭をよく治めている。

長老の責務

■ I ペテロ5:2~3

「あなたがたのうちにいる、**神の羊の群れを牧しなさい**。強制されてではなく、神に従って自発的に、また卑しい利得を求めてではなく、心を込めて世話をしなさい。割り当てられている人たちを支配するのではなく、むしろ**群れの模範**となりなさい。」

■ I テモテ4:12,13,15~16

「ことば、態度、愛、信仰、純潔において信者の模範となりなさい。…私が行くまで、聖書の朗読と勧めと教えに専念しなさい。これらのことに心を砕き、ひたすら励みなさい。そうすれば、あなたの進歩はすべての人に明らかになるでしょう。自分自身にも、教えることにも、よく気をつけなさい。」

長老に対する信者の責務

■ 謙遜に従う | ペテ5:5

「長老たちに従いなさい。みな互いに謙遜を身に着けなさい。
「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与えられる」のです。」

■ 経済的に支える 5:17

「よく指導している長老は、二倍の尊敬(報酬・新共)を受けるにふさわしいとしなさい。みことばと教えのために労苦している長老は特にそうです。」

※長老を訴える場合には、2~3人の証人が必要(1テモ5:19)

長老と信者の相互の関係性

- 支配関係ではなく、相互に仕え合う**愛の関係**(1ペテ5章)
 - ➔ 長老は、“支配するのではなく、群れの**模範**に”
 - ➔ 信者は、“互いに**謙遜**を身につける”
- 愛の関係は一方的、愛するだけで、愛させられない。
 - ➔ 長老は、信者を従わせられない
 - ➔ 信者も、長老を自分の思うようにはできない

長老についてのまとめ

- 長老の呼称は様々 …監督、教師、牧師、牧者
- 重要なのは ①権威 …複数の長老からの按手
②人格的資質 ③働きの実質
- 信者の責務 …長老に謙遜に仕え、経済的に支える
みことばを教える長老は、特に重要

※長老の資格、働きは、自給か専従かでは区別されない。



IV. 地域共同体としての地域教会

地域教会の名称

- 「町の名+教会」 …エルサレム教会、アンテオケ教会
エペソ教会、コリント教会…

エペソ教会 = “エペソの町の会衆(キリスト者たち)”

- 地域教会の名称は、シンプルなのが一番では？

例) 鹿追キリスト教会 鹿追にいるキリストの会衆

- その地域に住む兄弟姉妹と共に集い、礼拝する →原則

例) コリント在住のローマ教会信者など存在しなかった。

地域教会に属するということ

- コリント在住のローマ教会の信者など、元来存在しない。
その地域に住む兄弟姉妹と共に集い、礼拝する → 原則
- 神の方法は、一人一人の信者を用いて福音を伝えること。
→ あえて愚かな者、弱い者を用いられる(1コリ1:27)
- 福音宣教のために、主があなたをその地に置かれている。
→ その地に置かれた兄弟姉妹と交わりの中で

教会に関する誤解① 二人、三人いれば教会？

「二人か三人がわたしの名において集まっているところには、わたしもその中にいるのです。マタ 18:20」

- “二人、三人”は、必要な証人の数(申命記17:6、マタイ18:16)
- 聖書の信仰は、**共同体**の存在が大前提。→信仰共同・イスラエル
 - 教会は誕生当初から共同体。一人でも普遍的教会の一員だが、勝手に集って地域教会とはならない。
- 地域教会には、**按手された長老**が必要。
 - 長老が置かれた地域教会に、毎週集えない事情があっても、信者は、間接的にでも、長老の権威の下に身を置く必要が!!

教会に関する誤解② 普遍的という名の地域教会？

■「カトリック」…「普遍的、共同」という意味。

カトリックだけが普遍的教会という主張だが…？！

■普遍的教会は、目には見えない。

目に見える地上の教会は、すべて地域教会。

■どんなに巨大で、長い伝統を誇っても、一地域教会にすぎない。

➔「自分たちだけが正当な教会 = 普遍的教会」とは誰も言えない！！

地域教会の変遷

使徒1～19章

①エルサレム教会(最初の地域教会)

…70年のエルサレム陥落で消滅

②アンティオキア教会

…ディアスポラ(離散のユダヤ人)中心。
多様な出自のリーダーたち

③エペソ教会

…伝道旅行で最長の滞在(2年以上)
最大の成果



地域教会の変遷

使徒1～19章

④マケドニアの教会

…ピリピ、テサロニケ、

⑤コリントの教会

…異邦人中心の教会

⑥ローマの教会

…「使徒の働き」の終着点
さらなる世界宣教へ



聖書に記録されたおもな地域教会

現存する地域教会はない!!

ローマ

ピリピ

ガラテヤ

コリント

エペソ

アンティオキア

バビロン

エルサレム

中心となる地域教会は変遷

役目を終えた地域教会は消失

一つも残っていない地域教会

- 最初の地域教会・エルサレム教会は、70年のローマ陥落前に消失。
- 聖書に記された地域教会は、一つも現存していない。
 - ※ローマ教会も、迫害によって消滅。
ローマ・カトリックは後代のもの
- 地域教会は、役目を終えればなくなる。
→ 重要なのは、**普遍的教会の成長**





V. 地域教会にある戦い

地域教会内の靈的戦いの始まり

- 神を欺いたアナニアとサツピラ 使徒5:1～11
土地の売却金すべてをささげる → 一部を残しておいた
幼子の教会を破滅させる偽善。偽善者が教会指導者に!!
→ 神の裁きで、即、絶命
- 真の信者と偽善者の対立 → 地域教会の重大な課題に!!

靈的戦いの最前線として地域教会が浮き彫りに!!

教会への主イエスの警告

■ からし種、パン種のたとえ マタイ13:31~33

「天の御国はからし種に似ています。人はそれを取って畑に蒔きます。どんな種よりも小さいのですが、生長すると、どの野菜よりも大きくなって木となり、空の鳥が来て、その枝に巣を作るようになります。」

「天の御国はパン種に似ています。女の人がそれを取って三サトンの小麦粉の中に混ぜると、全体がふくらみます。」

■ 地域教会は大きくなるが、悪が棲み着く。

地域教会に、偽りの教えが入り込んで膨らむ。

偽善者の見分け方

■ 主イエスの警告 マタイ7:15～16

偽預言者たちに用心しなさい。彼らは羊の衣を着てあなたがたのところに来るが、内側は貪欲な狼です。

あなたがたは彼らを実によって見分けることになります。茨からぶどうが、あざみからいちじくが採れるでしょうか。

■ 偽の信者、偽善者は、言葉や態度では見分けられない。
行いによって見分けることができる。

靈的戦いのただ中で記された、使徒たちの手紙

■ 地域教会を思う使徒パウロの苦しみ ガラテヤ4:19~20

「私の子どもたち。あなたがたのうちにキリストが形造られるまで、私は再びあなたがたのために産みの苦しみをしています。私は今、あなたがたと一緒にいて、口調を変えて話せたらと思います。あなたがたのことで私は途方に暮れているのです。」

■ 教理的逸脱、倫理的退廃、信仰の後退、指導者の離脱…。

使徒たちの手紙は、靈的戦いの渦中で、共に戦う地域教会の兄弟姉妹を慰め、励まし、時に戒めるべく、書かれた。

地域教会には、絶え間ない靈的戦いがある

靈的戦いに勝利するために

■ 神の武具 エペソ6:11

悪魔の策略に対して堅く立つことができるように、神のすべての武具を身に着けなさい。私たちの格闘は血肉に対するものではなく、支配、力、この暗闇の世界の支配者たち、また天上にいるもろもろの悪霊に対するものです。ですから、邪悪な日に際して対抗できるように、また、一切を成し遂げて堅く立つことができるように、**神のすべての武具**を取りなさい。

主の教えに聞き従い、聖霊の助けを得て、悪魔に対抗する

VI. 地域教会の将来



【パラダイス】

★終末MAP★

【新天新地】

【天上の礼拝】

【千年王国】

白い御座の裁き

【ゲヘナ(地獄)】

キリストの再臨

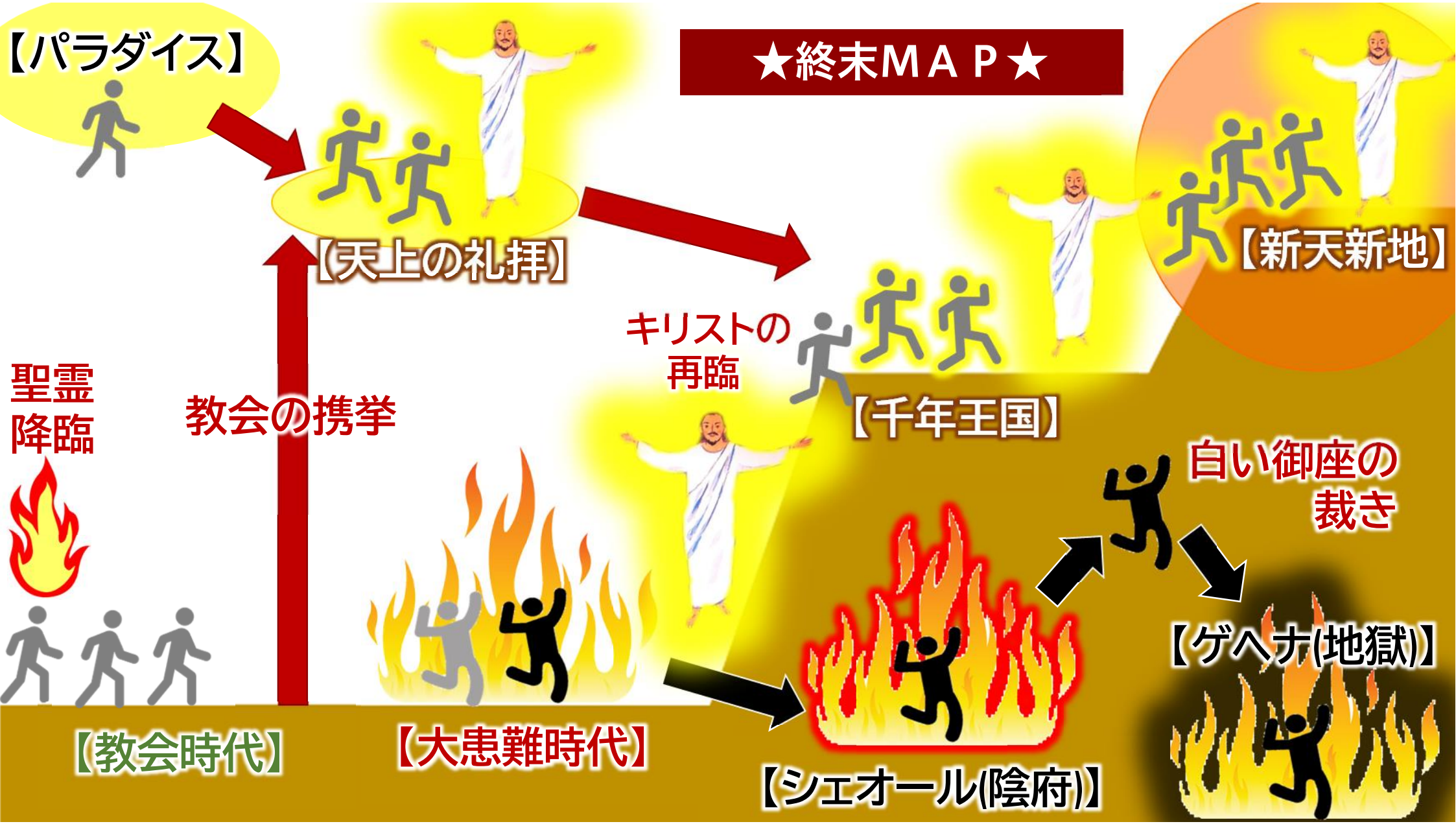
教会の携挙

聖霊降臨

【教会時代】

【大患難時代】

【シエオール(陰府)】



世の終わりが近づくほどに増す苦難

■ マタイ24:7~14

民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、あちこちで飢饉と地震が起こります。しかし、これらはすべて産みの苦しみの始まりなのです。

そのとき、人々はあなたがたを苦しみにあわせ、殺します。また、わたしの名のために、あなたがたはすべての国の人々に憎まれます。

そのとき多くの人がつまずき、互いに裏切り、憎み合います。また、偽預言者が大勢現れて、多くの人を惑わします。不法がはびこるので、多くの人の愛が冷えます。しかし、最後まで耐え忍ぶ人は救われます。

御国のこの福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての民族に証しされ、それから終わりが来ます。

地域教会の将来

- 世の終わりが近づくほど、地域教会の困難は増す。偽預言者や偽教師との戦いも激しさを増していく。
- 異邦人が満ちる時(ロマ11:25)、真の信者は携挙される。
- 大艱難時代に、最後にして最大の宣教が行われる。大迫害の末に、イスラエルが民族的回心。メシアが再臨。神の王国が建設。すべての信者が招き入れられる。

VII. 地域教会の使命



大宣教命令に学ぶ地域教会の使命

■ マタイ福音書28:18～20

「わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられています。

ですから、あなたがたは **①行って**、あらゆる国の人々を **②弟子としなさい**。

父、子、聖霊の名において彼らに **③バプテスマを授け**、わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように **④教えなさい**。

見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」



大宣教命令に学ぶ教会の使命

■ 主イエスから、教会への4つの命令

- ① 行きなさい → 世に出て行く
- ② 弟子としなさい → 弟子として成長する
- ③ バプテスマしなさい → キリストに染まる
- ④ 教えなさい → キリストの全貌を教える

■ 逆のことを行っていないか？

- ① 教会堂に来なさい
- ② 弟子教育は、教職者や神学校にまかせなさい
- ③ この教会の会員になりなさい
- ④ 牧師だけに教えさせなさい

すべての
信者への命令

私、あなたが
遣わされる



“キリストを教える” 地域教会の務め

使徒の働き

■エルサレム教会の働き

「そして毎日、宮や家々でイエスが**キリスト**であると**教え**、宣べ伝えることをやめなかった。使 5:42」

■アンティオキア教会の働き

「彼らは、まる一年の間教会に集い、大勢の人たちを**教えた**。弟子たちは、アンティオキアで初めて、**キリスト者**と呼ばれるようになった。使 11:26」

■ローマにおけるパウロの宣教

「少しもはばかりことなく、また妨げられることもなく、神の国を宣べ伝え、**主イエス・キリスト**のことを**教えた**。

使 28:31」

キリストを学び教えるのが
地域教会・信者の使命

地域教会の必要を満たされる主

マタイ6:33

「まず**神の国**と**神の義**を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。」

■ 第一に求めるべきは、**神の国と神の義**

- **普遍的教会**の拡大・成長
- 再臨の主イエスがもたらす**神の王国**

■ 神の計画の全貌を理解し、再び来られる主を待ち望む

- ヘブル的視点に沿った聖書研究が必須
- 地域教会において、宣教のための必要は、すべて満たされていく!!



地域教会とは？ まとめ

- ① その地域に置かれたクリスチャンの会衆**
 - 置かれた地域が、第一の宣教の現場
 - 教会は共同体。地域教会に連なることが大前提
- ② 長老たちの按手を受けた長老たちが立てられている**
 - 長老は模範となって信者を牧し、
信者は自発的に仕え、支える
- ③ 地域教会内には、本当は信じていない偽の信者もいる。**
 - 地域教会自体が、霊的戦いの最前線。御言葉で戦う。
- ④ 地域教会は、普遍的教会の拡大、成長のためにある。**
 - 地域教会は、役目を終えれば、消失しても構わない。

★ 地に遣わされた地域教会の一人として ★

■ 地域教会とは、私自身を含む、兄弟姉妹との交わり。
置かれた地域で、福音宣教の使命が与えられている。

■ 欠けた土の器にすぎない私を用いられるのが主のご計画。
主が、福音宣教という「愚かな」手段を選ばれた。

■ 集って安らぐこと以上に重要なのは、遣わされること。
主が教会を散らされ、福音は世界に広がった。
遣わされる者の必要を主が満たし、主が実りをもたらされる。

宣教のことばの愚かさを通して

■ コリント人への手紙第一 1:21

神の知恵により、この世は自分の知恵によって神を知ることがありませんでした。それゆえ神は、宣教のことばの愚かさを通して、信じる者を救うことにされたのです。

誰にも言い訳の余地はない。福音を掲げて遣わされよう!!

「天のお父さま。わたしは、あなたに背き、罪を重ねてきました。
日々犯してしまう罪をも告白します。この罪をゆるしてください。

わたしは、神のみ子イエス・キリストが、

①わたしの罪を贖うために十字架で死に、

②墓に葬られ、

③三日目に復活したこと、を信じます。

私は、キリストの体なる教会の一部とされました。

主にある兄弟姉妹との交わりを深め、互いに励まし、戒め合います。

置かれたこの地に共に遣わされ、人々に福音を宣べ伝えます。

御言葉を力とし、御約束を希望として、主の使命に歩ませてください。

主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」